

大山下社～エボシ山

山行日：2022.1.9 参加者 9 名

天候：晴れ

記：t h

コース：秦野駅/8:35 - 蓑毛/9:05 - 蓑毛越え/10:05 - 大山下社/10:50 - 見晴台
/11:35 - ランチ/11:40 - エボシ山/12:40 - 雷ノ峰尾根先端 14:15 -
P258m/14:33 - 鉄塔/14:45 - 日々多神社/15:25 - 伊勢原駅/15:48

昨年未の降雪以後、ヤビツ峠へのバス便は路面凍結により運休中にて、ヤビツ峠へ向かうハイカーは蓑毛行きに乗車していた。15 名程の団体さんが出発していったがヤビツ峠ではなく蓑毛越えへ目指していた



バス停で人待ち顔で思案していた、ベトナム人女性のニイさんに声掛けし、大山へ行くとのこととで一期一会 蓑毛越えまで一緒に行きませんか・・・にて同行することに。

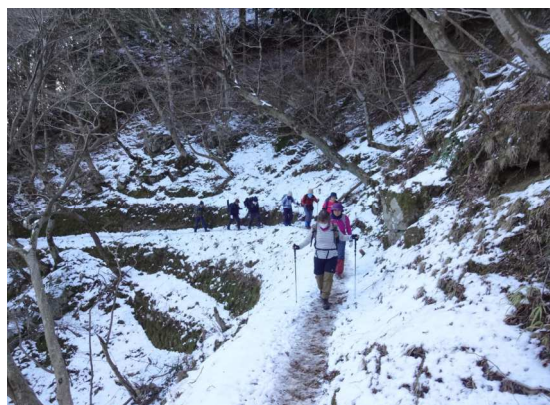
本日の唯一の急登？箇所、蓑毛越えまでの高度差360mをゆっくりと。途中雪をかぶった富士山が見えていたのだが写真では写らず。蓑毛越えからニイさんは表参道を大山山頂へ



尾根日蔭道はまだ残雪がありアイスバーン状態



お正月も9日となると参拝客は少ない大山下社



すこし休憩して見晴台へむかう



途中の登山道は見違えるほどよく手入れされていた



見晴台は寒かったので、日差しを浴びて暖かい伐採地の茅ノ原で展望を楽しみながらのランチタイム



お地蔵さんのある日向薬師九十九曲がり分岐からバリエーションルートへ



会山行を予定しているギザギザの弁天御髪尾根が奥に、手前に梅ノ木尾根が見えている



はっきりしない踏み跡を追って行く

国内林業の活況下、新規林道の造成があちこちに多く見られた



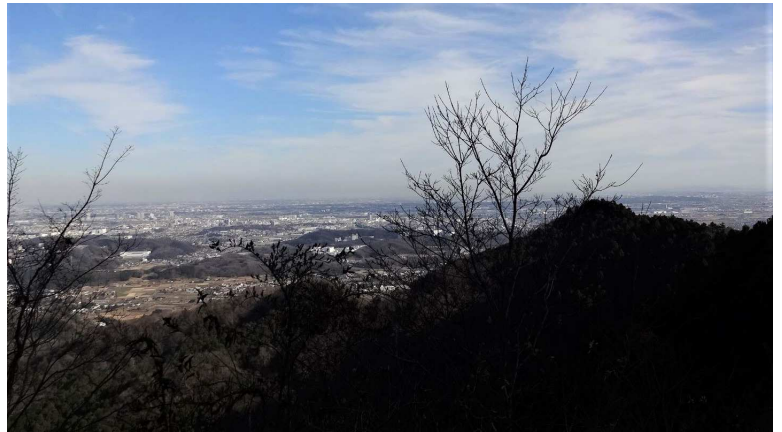
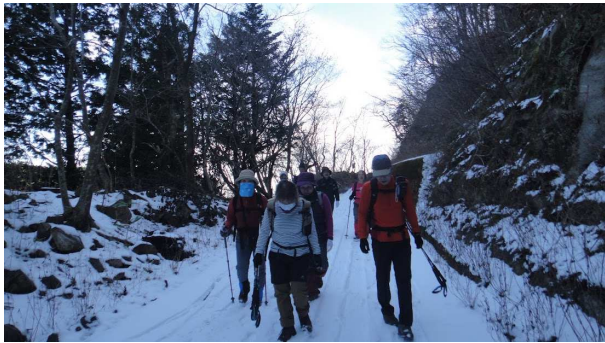
仁ケ久保林道を雷ノ峰尾根の最先端を目指して

一旦林道へ降り立ってさらに先へ



路面凍結箇所あり

都心、横浜方面が望めた



雷ノ峰尾根最先端部から左方面は日向薬師バス通りへ、右は大山バス通り、今日は右の比々多神社へ下山



ここからは進路、南の尾根道を降って行く



P 326mは巻いて

左下から神奈川県クレー射撃場から盛んに発砲音が聞こえてくる



何故かアンテナが尾根に設置されていた

里に近くなると踏み跡が不鮮明になってくる



鉄塔に出てホットするのほんのひと時。最近では里山の過疎化により下草狩りがされず踏み跡判らずススキが茂りすぎて見通しが悪くなり、周囲をうろうろ、鉄塔巡視路を見つけて人安心もつかの間



またもや何処を降りたらよいのかウロウロ・・・



ここから何処へ向かおうか度胸と感の見せ所



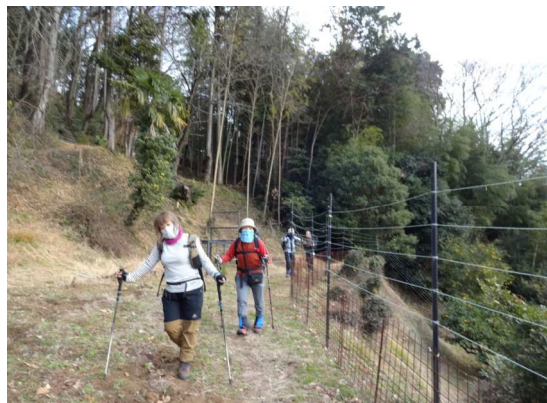
苦労して降りてきた鉄塔からの尾根



取り敢えず一旦鹿柵から外に出るが



又もや鹿柵に拒まれて



バス通りを左へ進み日々多神社



第二東名高速道工事現場脇にある明神前バス停着、タイミングよく2分後にバスがやってきた。
奇遇なことに、蓑毛越えから大山山頂へ向かったリイさんが同じバスに乗車していたのだった

